

国政も
地方政治も

激動の向こうに見える明日

謹賀新年

読者のみなさま、新年おめでと
うございます。

昨年は今まで経験したことのない
大激動の年でした。激動の向こ
うに「希望わく明日」を迎えたい
と切に思います。

日本社会全体をおおう閉塞感
深刻な貧困と格差、検察の犯罪、
数えればキリがないほどです。

大企業の横暴抑え、 国民生活を守る「ルール

ある経済社会」を

国民・労働者の連続する所得低
下の一方で、大企業（資本金10億
円以上）は「国際競争力」を口実
に莫大な内部留保を昨年より11
兆円も増やし、244兆円も貯め
込んでいます。

にもかかわらず菅政権は大企業
へのさらなる減税を進め、国民と

地方自治体に負担を押し付
けようとしています。

外交では、菅政権は、米
国に従属する「日米軍事同
盟絶対」の枠組みから抜け
出せず、普天間基地撤去問
題をはじめ世界平和の流れ
から孤立を深めています。

国民の苦しみと地方の財政
難の主たる要因こそ改革のメ
スを入れねばなりません。

私達日本共産党は二つの
異常 大企業優遇、日米軍
事同盟絶対 から抜け出
し、国民のくらしと権利を
守るルールある経済社会と
自主的平和外交への道に進
むため奮闘します。

町内の問題では、当時の町
長、議会の正副議長らが関わ
った前代未聞の官製談合疑惑

Aさんからの手紙
この党だから良い国をと力を入
れて下さることが本当によるこん
でいます。
甲良町内を黒くぬりあげようと
いう悪い人もいます。もっと明る
く良い町内にと願う町内の
一人です。私の身体が動けないの
が残念です。心の中は頑張ってい
ます。（実名で頂きました）

不正・無法の根っこを ただしてこそ

この前進を作り出せたのは、不
正を許さない党派をこえた大き
な町民の世論です。その力が本
当のことを話す勇気の証言を生み、
談合疑惑側の人たちの小細工を
次々と暴露したからだと確信し
ています。

疑惑発覚から17ヶ月の間、私
にとって、この未経験で複雑な活
動・たたかいを支えてくれたの
は、みなさんの声援と党员として
の誇りであり、日本共産党の路線
への確信でした。

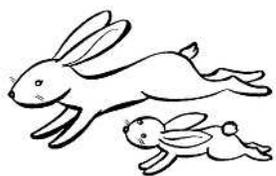
この取り組みを通して、不正・
無法を生みだした根っこを正す
必要を痛感しています。

この激動の時を、住民のみなさ
んとさらに幅広いつながりを持
ち、真に住民本位の地方政治と国
政に変えるためがんばります。今
後ともご支援ご鞭撻たまわりま
すようお願い致します。

町議会議員 西澤伸明



新春の静寂につつまれる学び舎（町立図書館）



甲良民報

2011年1月1日 464号
発行責任：日本共産党甲良町支部
代表：西澤伸明 甲良町在土 463
Tel.Fax38-4949

官製談合 不正・無法の根を断つ改革を 疑惑が生じた

議決にもとづき告発状提出

去る12月21日、甲良町議会（山田壽一議長）は、大津地方検察庁に対し、「虚偽の陳述をしたものと認められる」として山崎前町長、野瀬元総務主監、山田議長、濱野前副議長を偽証罪で、濱野前副議長については記録提出拒否罪（いずれも地方自治法第100条の規定違反容疑）で告発状（右別掲を含む4名分、5通）を提出しました。

これは、官製談合疑惑等調査特別委員会の調査報告書が決議されたことを受け、地方自治法第100条第9項の「告発しなければならない」とする規定に基づいて議会で告発決議が可決（12月15日本会議：賛成全員）された事項を実行したものです。

山田議長は告発を受けている一人であり、議会の決議に従って、大橋事務局長が告発状と添付書類一式を提出。藤堂元委員長、建部議員、宮寄議員、西澤議員が同行。機動捜査係2名が対応しました。

統括捜査官は「世間で大変注目されている事件ですので、町の告発も地検に来られる予定か？いつごろになるか？」など質問し、「警察ではなく、検察庁に告発状を提出した理由を尋ねることもありました。

この偽証罪他の告発状提出で議会としての対応は一区切りをつけ、あとは司法が踏み出すよう世論を高め、議会の意見書（右別掲）に応えた町長の告発を支援し、不正・無法の根を断つ改革で「甲良町再生」の課題が求められているのではないのでしょうか。

告 発 状

- ・告 発 人 甲良町議会議長 山田壽一
- ・被告発人 山崎義勝（住所・職業：略）

本議会は、地方自治法第100条第1項の規定により、官製談合疑惑に関する調査のため、被告発人に対して平成22年5月14日に証言を求めたところ、虚偽の陳述をしたものと認めるので、別紙証拠書類を添え地方自治法第100条第9項の規定により告発します。

時事・世評をズバリ！！

山本惣歳さん（小川原）の投稿（12月4日）より

天の川は見えなくなった

はるか遠い少年の頃には輝いて見えた

伊吹山が削り取られて変形した

丸いふくらみなくなりけり

柿の木は全部切られて

小川にはドジョウ、フナなど一匹もない

猛暑の夏 米は傷つき等級落ち

4割も安く生きて行けるか？

TPP 日本はどうなる

日本の農業はどうなる 百姓の悲鳴！

北朝鮮が軽水原子炉

かつての日の戦艦「大和」の日本を思う

ミサイルを迎撃するという日米の合同演習

6万人を動員

目玉なる事業仕分けも崩されてゆく

支持率の低下防ぐ道見えず

菅直人を誹謗中傷の野党たち 最大のムダ 日本衰弱

主権者たる国民を見ず 党利党略 利権漁りに歳費を使う

（大津地検に向かう議会事務局と議員
12月21日のBBCテレビニュースより）



官製談合疑惑につき刑事告発に関する意見書

去る12月8日の官製談合疑惑等調査特別委員会において、虚偽の陳述および記録の提出拒否のあった関係人の告発が決定されました。また、調査特別委員会の「調査報告書」が12月9日の本会議において可決されました。

このことから、本議会は関係人による官製談合の疑いを認めました。

つきましては、町におかれましても刑事訴訟法第239条第2項の規定に基づきまして官製談合の疑いが認められた関係人（山崎義勝氏、野瀬喜久男氏、山田壽一氏、濱野圭市氏）を「競売入札妨害罪」及び「官製談合防止法違反」により、速やかに刑事告発をされるよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

甲良町長 北川豊昭 様

平成22年12月15日 甲良町議会